

フランス語

科目責任者 河合孝昭
学年・学期 1学年・通年

I. 前文

この授業では、フランス語の初学者を対象として、フランス語の基本的な文法と、日常よく用いられる会話表現の習得を目指す。

受講生の多くにとって、これまで親しんできた外国語は英語だけであろう。そして、そうした者には、初めて触れるフランス語の文法規則、例えば名詞の性・数や動詞の活用などは非常に複雑なものに思えるかもしれない。しかし、慣れてくれば、そのような細かな規則が、文の意味を正確に理解する上で極めて有用なものであることが分かるであろう。最初は色々と覚えることがあって大変だと思うが、がんばって授業についてきてほしい。一年間しっかり学べば、フランス語の簡単な日常会話を楽しむことができるはずである。

フランス語を読んだり話したりできるようになることが講義の直接的な目的であるが、同時にフランスの文化や生活様式、社会情勢などについても折に触れて解説するつもりである。フランス国内社会の状況やヨーロッパ・世界の中でのフランスの位置づけを知れば、フランス語を学ぶことの意義をより深く理解することができるであろう。

II. 担当教員

河合孝昭

III. 一般学習目標

- 1) フランス語文法の基本を学び、簡単な日常会話ができるようにする。
- 2) フランス語の学習を通じて、フランスの社会や文化についての知識を得ることを目指す。

IV. 学修の到達目標

- 1) フランス語の発音ができるようになる。
- 2) フランス語の基本文法を習得する。
- 3) フランス語で簡単な日常会話ができるようになる。
- 4) 簡単な仏作文が書けるようになる。

V. 授業計画及び方法

回数	月	日	曜日	時限	講義テーマ	担当者
1	4	15	水	3	オリエンテーション	河合孝昭
2		22	水	3	発音と綴り字 (1) : アルファベを中心に	河合孝昭
3		30	木	4	発音と綴り字 (2) : 母音字を中心に	河合孝昭
4	5	7	木	4	発音と綴り字 (3) : 子音字を中心に	河合孝昭
5		13	水	3	Leçon1 (機内サービス) 文法事項の確認	河合孝昭
6		14	木	4	Leçon1 (機内サービス) Exercices	河合孝昭
7		20	水	3	Leçon1 (機内サービス) Pratique	河合孝昭

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担 当 者
8	5	21	木	3	Leçon 2 (機内での会話1) 文法事項の確認	河 合 孝 昭
9		27	水	3	Leçon 2 (機内での会話1) Exercices	河 合 孝 昭
10		28	木	4	Leçon 2 (機内での会話1) Pratique	河 合 孝 昭
11	6	3	水	3	Leçon 1と2のまとめ	河 合 孝 昭
12		4	木	4	Leçon 3 (機内での会話2) 文法事項の確認	河 合 孝 昭
13		10	水	3	Leçon 3 (機内での会話2) Exercices	河 合 孝 昭
14		11	木	4	Leçon 3 (機内での会話2) Pratique	河 合 孝 昭
15		17	水	3	Leçon 4 (パリを移動する) 文法事項の確認	河 合 孝 昭
16		18	木	3	Leçon 4 (パリを移動する) Exercices	河 合 孝 昭
17		24	水	3	Leçon 4 (パリを移動する) Pratique	河 合 孝 昭
18		25	木	4	Leçon 5 (ホテルにチェックイン) 文法事項の確認	河 合 孝 昭
19	7	1	水	3	Leçon 5 (ホテルにチェックイン) Exercices	河 合 孝 昭
20		2	木	4	Leçon 5 (ホテルにチェックイン) Pratique	河 合 孝 昭
21	8	26	水	4	Leçon 3~5のまとめ	河 合 孝 昭
22		27	木	3	Leçon 6 (好きなことについて話す) 文法事項の確認	河 合 孝 昭
23	9	2	水	5	Leçon 6 (好きなことについて話す) Exercices	河 合 孝 昭
24		3	木	4	Leçon 6 (好きなことについて話す) Pratique	河 合 孝 昭
25		9	水	5	Leçon 7 (道をたずねる) 文法事項の確認	河 合 孝 昭
26		10	木	4	Leçon 7 (道をたずねる) Exercices	河 合 孝 昭
27		16	水	5	Leçon 7 (道をたずねる) Pratique	河 合 孝 昭
28		17	木	4	Leçon 6と7のまとめ	河 合 孝 昭
29		23	水	3	Leçon 8 (カフェで) 文法事項の確認	河 合 孝 昭
30		30	水	5	Leçon 8 (カフェで) Exercices	河 合 孝 昭
31	10	1	木	4	Leçon 8 (カフェで)	河 合 孝 昭
32		7	水	5	Leçon 9 (列車で郊外へ行く) 文法事項の確認	河 合 孝 昭
33		8	木	3	Leçon 9 (列車で郊外へ行く) Exercices	河 合 孝 昭
34		14	水	5	Leçon 9 (列車で郊外へ行く) Pratique	河 合 孝 昭

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担 当 者
35	10	21	水	4	Leçon 8と9のまとめ	河 合 孝 昭
36	11	4	水	3	Leçon 10（雨が降っています）文法事項の確認	河 合 孝 昭
37		11	水	3	Leçon 10（雨が降っています）Exercices	河 合 孝 昭
38		12	木	3	Leçon 10（雨が降っています）Pratique	河 合 孝 昭
39		18	水	2	Leçon 11（比較をする）文法事項の確認	河 合 孝 昭
40		19	木	3	Leçon 11（比較をする）Exercices	河 合 孝 昭
41		25	水	3	Leçon 11（比較をする）Pratique	河 合 孝 昭
42		26	木	3	Leçon 10と11のまとめ	河 合 孝 昭
43	12	2	水	3	Leçon 12（買い物をする）文法事項の確認	河 合 孝 昭
44		3	木	3	Leçon 12（買い物をする）Exercices	河 合 孝 昭
45		9	水	3	Leçon 12（買い物をする）Pratique	河 合 孝 昭
46		10	木	3	Leçon 13（帰りの飛行機で）文法事項の確認	河 合 孝 昭
47	1	6	水	3	Leçon 13（帰りの飛行機で）Exercices	河 合 孝 昭
48		7	木	3	Leçon 13（帰りの飛行機で）Pratique	河 合 孝 昭
49		13	水	3	Leçon 12と13のまとめ	河 合 孝 昭
50		20	水	3	総括と今後の学習の手引き	河 合 孝 昭

VI. 評価基準（成績評価の方法・基準）

以下の項目に基づいて総合的に評価する。言うまでもないことであるが、やむを得ない場合を除いて必ず授業に出席すること。

総括的評価項目

定期試験：筆記+口頭（6割）

形成的評価項目

確認テスト（3割）

提出物・LMSについての評価（1割）

VII. 教科書・参考図書・AV資料

教科書：藤原曜ほか 著『フランス語でサバイバル!』（3訂版），
白水社，2019年。

※ 仏和辞典および参考書については最初の授業の際に紹介する。

Ⅷ. 質問への対応方法

随時受け付けます。遠慮せずにぜひ積極的に質問して下さい。

IX. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

*◎：最も重点を置くDP ○：重点を置くDP

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）		
医学知識	人体の構造と機能，種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い，他者に説明することができる。	
	種々の疾患の診断や治療，予防について原理や特徴を含めて理解し，他者に説明することができる。	
臨床能力	卒後臨床研修において求められる診療技能を身に付け，正しく実践することができる。	
	医療安全や感染防止に配慮した診療を実践することができる。	
プロフェッショナリズム	医師としての良識と倫理観を身に付け，患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。	
	医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け，患者やその家族，あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。	
能動的学修能力	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。	◎
	書籍や種々の資料，情報通信技術（ICT）などの利用法を理解し，自らの学修に活用することができる。	○
リサーチ・マインド	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち，専門的議論に参加することができる。	
	自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち，実践することができる。	
社会的視野	保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し，自らの行動に反映させることができる。	
	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け，自らの行動に反映させることができる。	
人間性	医師に求められる幅広い教養を身に付け，他者との関係においてそれを活かすことができる。	
	多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け，他者との関係においてそれを活かすことができる。	◎

X. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

学期末試験の結果を講評・解説します。

XI. 求められる事前学習，事後学習

シラバス別冊に記載。なお，シラバス別冊に記載が無い場合，要点を確認しておくこと。（所要時間の目安20分）

XII. コアカリ記号・番号

シラバス別冊に記載。なお，シラバス別冊に記載が無い場合，要点を確認しておくこと。（所要時間の目安20分）